

令和 7 年 版

消 防 年 報



大 磯 町 消 防 本 部

ま え が き

この消防年報は、大磯町の消防現勢と令和7年中の消防業務の実態等について紹介するものです。

統計資料は主として令和8年4月1日現在で記載していますが、火災・救急・気象・その他一部の統計資料につきましては、暦年によって記載しました。

本書が、本町消防行政について、ご理解をいただくために少しでもお役にたてれば幸いです。

令和8年7月

大磯町消防本部

災害動向（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日）

●火災発生状況

火災発生件数は12件で、前年より 7 件の増加となっています。火災の種別では、「建物火災」 2 件、「その他の火災」10件となっており、「建物火災」の件数は、前年より 1 件の増加となっています。出火原因は、「失火」 6 件、「その他（放火、放火の疑い含む）」 5 件、「不明」 1 件でした。なお、火災により亡くなられた方及び負傷された方は 2 名おりました。

●119番通報状況

119番通報の着信件数は2,544件で、前年より49件の増加となっています。通報の内訳は、「救急」1,703件、「火災」23件、「救助」 4 件、「問い合わせ」133件、「間違い」70件、「試験・訓練」88件、それ以外の着信件数は523件でした。

●気象状況

年間の降雨量は1,053.5mmで、前年に比べ774.0mmの減少となっています。1 か月の最多降雨量は 5 月で、242.0mmでした。

気象警報の発表状況は、「大雨警報」 2 件（前年より 1 件減少）、「洪水警報」 1 件（前年比 0）、「津波警報」 1 件（前年より 1 件増加）となっています。

●救急活動

救急活動の出場件数は2,080件で、前年に比べ86件の増加、搬送人員は1,999人で85人の増加となっています。事故種別では、「急病」1,477件、「一般負傷」335件、「交通事故」107件、それ以外の出動件数は161件でした。

年齢別では、65歳以上の高齢者の搬送人員が1,392人（69.6%）と最も多く、前年より83名の増加となっています。また、傷病の程度では、重症の搬送人員は78人（3.9%）で12名減少し、中等症は715人（35.8%）で23名減少、軽症の搬送人員は1,169人（58.5%）で前年より100名の増加となっています。

●救助活動

救助活動の出場件数は 7 件で、前年と同数となっています。救助人員は 3 名で前年と比べ 3 名の減少となっています。事故種別では、「交通事故」 2 件、「水難事故」 4 件、それ以外の事故件数は 1 件でした。

●救急支援活動

救急支援活動の出場件数は275件で、前年と比べ43件の減少となっています。支援種別では、「その他（救急隊の活動を円滑に行なうための出動等）」が209件、「搬出困難」44件、「交通事故」22件でした。

大磯町町民憲章

わたくしたちは、高麗、鷹取の山なみや、こゆるぎの浜に象徴される美しい自然と、由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地を愛し、誇りとし、更に住みよいまちづくりを目ざして、ここに町民憲章を定めます。

一、恵まれた自然と伝統を守り、文化の向上に努め、豊かなまちにしましょう。

一、公德心と心のふれあいをたかめ、世界に誇れる美しいまちにしましょう。

一、心とからだをきたえ、健康で働くことを喜びあえる明るいまちにしましょう。

(昭和 56 年 1 月 1 日制定)

● 町の鳥

「かもめ」は、昭和 59 年 12 月に町のイメージにふさわしい鳥として制定されました。

「アオバト」は平成 22 年 11 月に町の鳥として新たに制定されました。群をなして照ヶ崎海岸の岩礁に海水を求め飛来しています。



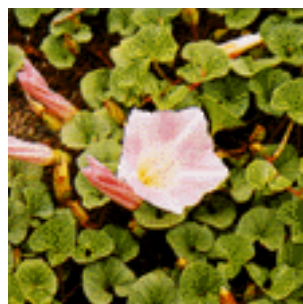
△かもめ



△アオバト

● 町の花

「はまひるがお」は、平成 10 年 2 月に大磯町のなぎさのイメージにふさわしい花として制定されました。径 4～5 センチの薄紅色の花は、漏斗状^{ろうとじょう}で筒が太く、海岸の砂浜に生える、つる性の多年草です。



△はまひるがお

● 町の木

豊かな自然に恵まれた大磯にもっともふさわしい町の木は、昭和 50 年 4 月に町民の公募で決定され、高い木ではまつ科の「くろまつ」、低い木ではつばき科の「さざんか」が選ばれました。



△くろまつ



△さざんか

— 目 次 —

大磯町の地勢	1
人口・世帯数	2

[消 防 の 概 要]

大磯町消防のあゆみ	3~10
歴代消防長・消防団長	11
消防庁舎の現況	12
消防機構図	13
消防本部・署事務分掌	14, 15
消防本部・署の現勢	16
常備消防力の基準と現有消防力の比較	17
消防配置図	18
消防本部・署現有車両機械状況	19
機械器具等	20
消防水利状況	21

[総 務]

主要行事	22
消防予算額	23
町総予算（一般会計）と消防予算との比較	23
消防費（令和8年度）と世帯・人口比	23
消防職員定員・実員・年齢	24

[火 災 ・ 通 信 ・ 気 象]

月別火災発生状況	25
原因別火災状況	26
地区別出火状況	27
専用電話(119番)月別着信状況	28
現有无線局状況	29
気象状況	30
気象通報受信状況	31

[救 急 ・ 救 助]

救急活動状況	32
地区別救急出場件数	33
時間別救急出場件数	34
曜日別救急出場件数	34
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	35
収容病院別搬送人員	36
事故種別応急処置回数	37

月別救急支援活動件数	38
月別救助出場件数	39

[予 防]

防火対象物状況	40
防火管理者届出及び消防計画届出状況	41
火災予防関係届出状況	42
建築物消防同意状況	43
用途地域別建築物消防同意	44
中高層建築物状況	45
危険物関係届出状況	46
危険物施設状況	47
指定数量別危険物製造所等の状況	48
地区別危険物施設及び貯蔵・取扱数量	49

[消 防 団]

消防団の現勢	50
消防団の現況	50
消防団分団別受持区域図	51
消防団分団別受持区域表	52
各分団所在地	53
消防団員階級別年齢	54
職業別消防団員数	55
消防団員在職年数	55
消防団員年報酬額	55
消防団員出動報酬額	55
消防団員費用弁償額	55
消防団現有車両機械状況	56

[その他 統計]

防災訓練実施状況	57
救命講習会等実施状況	58

大磯町の地勢

大磯町は、神奈川県中央南部（東経 139 度 18 分、北緯 35 度 18 分）に位置しています。南は相模湾、北は高麗山や鷹取山をはじめとした大磯地塊の丘陵地帯で、北と東は平塚市、西は二宮町と境を接しています。東西約 7.6 キロメートル、南北約 4.1 キロメートルのやや東西に長い形をしており、面積は 17.23 平方キロメートルで、市街地は国道 1 号沿いの平坦部に形成されています。まちの 65% を丘陵部が占め、気候は海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖です。

※ 緯度、経度は大磯町役場の位置



人口・世帯数

(令和8年4月1日現在)

字名	世帯数	人 口		
		総 数	男	女
高 麗	1,137	2,627	1,293	1,334
高麗一丁目	390	978	472	506
高麗二丁目	596	1,350	667	683
高麗三丁目	151	299	154	145
東 町	727	1,734	849	885
東町一丁目	253	602	295	307
東町二丁目	129	338	158	180
東町三丁目	345	794	396	398
大 磯	2,561	5,647	2,719	2,928
東小磯	1,271	2,937	1,429	1,508
西小磯	1,767	4,157	2,016	2,141
国府本郷	2,097	5,026	2,393	2,633
国府新宿	1,302	3,176	1,535	1,641
生 沢	899	1,964	999	965
寺 坂	115	275	141	134
虫 窪	98	366	169	197
黒 岩	74	164	78	86
西久保	44	114	65	49
石神台	724	1,545	735	810
石神台一丁目	257	535	252	283
石神台二丁目	200	432	198	234
石神台三丁目	267	578	285	293
月 京	308	685	321	364
町内全地区合計	13,124	30,417	14,742	15,675

参 考	総面積 17.23km ²	1 km ² あたりの	
		世帯数	人口(人)
		762	1,765